

平成29年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：高校教育指導課

担当名：産業教育担当

内線：6775

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B33	次代を担う産業人材イノベーション事業		一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	進路指導推進費	
事業期間	平成29年度～平成31年度	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律		宣言項目	06	次代を担う人財育成	
					分野施策	030620	確かな学力と自立する力の育成	
1	事業概要 専門高校や総合学科で職業を学ぶ生徒に、各職業分野のプロによる実践的な指導を行うことで、高度な知識や技能を身に付けさせる。併せて、職業を多角的視点でとらえる能力・態度を育成し、地域振興・創生に活用するとともに、活動内容の発信を行う。 (1) 次代を担う産業人材イノベーション事業 △4,450千円 役務費等が見込みを下回ったことによる減		5 事業説明 (1) 事業内容 ア 地域創生イノベーション分野 6,142千円 イ プロフェッショナル育成分野 17,366千円 (2) 事業計画 平成29年度～31年度(3年間) ア 地域創生イノベーション分野 (ア) 地域の商店街、商工会や企業等と連携し、地域が活性化するイノベーションな取組(商品開発、全国に情報発信、観光誘致、販売店常設など) イ プロフェッショナル育成分野 (ア) 生産力育成 農業経営者からの実技指導や講義 地域を指導する農家などによる一貫指導 (イ) ものづくり力育成 高度熟練技能者からの技術、技能指導 実践的な指導を通して難易度の高い検定合格を目指す (ウ) ビジネス力育成 ビジネス力を高める高度資格取得講座等の実施 インターネットショッピングモールの運営 (エ) サービス力育成 大学や企業と連携した「生活産業とサービスに関する講座」の実施 質の高い看護師、介護福祉士の養成 (3) 事業効果 ア 専門的な知識の習得、技術や技能の向上、高度専門職業人材の育成 イ 県内就職率の上昇 ウ 地域の企業・商工会等と連携し、地域の活性化を図るとともに全国に情報を発信 (4) 補正予算の概要 (1) 次代を担う産業人材イノベーション事業：役務費等が見込みを下回ったことによる減額。					
2	事業主体及び負担区分 (県10/10)							
3	地方財政措置の状況 なし							
4	事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円							
予算額			財源内訳				一般財源	補正後の 予算額
決定額	△4,450						△4,450	19,058
現計額	23,508						23,508	